

## 4 『環境教育・学習の推進』

### (1) 環境教育・学習の推進

#### 1) 「太田こども環境 ISO 活動の推進」

太田市では、平成 17 年度(2005 年)から幼稚園・保育園を対象に太田こども環境 ISO 活動を推進しています。

##### a) 基本方針

幼稚園・保育園の活動が環境に与える影響を把握し、環境負荷の軽減に努めるとともに、ものを大切にする心を育てる環境教育・環境学習を推進します。

##### b) 主な取組み内容

###### 1) 環境教育・環境学習への取組み

子どもへの環境教育、教職員などへの教育・訓練、保護者・地域への働きかけ

###### 2) 環境への影響を緩和する活動

省エネルギーの推進、紙利用の削減、節水・水の効率利用

###### 3) 環境保全のための仕組み・体制の整備

環境関連規則の遵守、環境活動計画の運用・実行

##### c) 平成 18 年度の活動状況

平成 18 年度(2006 年)については、合併した旧 3 町の園を中心に新たに幼稚園 6 園、保育園 7 園が取組みを開始し、48 園で活動を行っています。

表 4-1-1 活動園数

	園 数	取組み園数	取組み園割合
幼稚園	21 園	19 園	90.5%
保育園	41 園	29 園	70.7%
合計	62 園	48 園	77.4%

資料：太田市こども課

未実施園(幼稚園 2 園、保育園 12 園)については、19 年度からの取組みに向けて説明会などを実施していく予定です。

##### d) 活動評価

実施園から提出された環境報告書を検証してみると、職員間に環境保全の意識が芽生え、園児には少しずつではあるが興味を抱くようになってきていると評価しています。

また、評価項目 172 項目中、114 項目について、A・B・C の 3 段階評価において、A(良好)評価を得ています。

《A 評価達成率》

$114/172 \times 100 \approx 66.3\%$  となっています。

## 2) 「学校 ISO 活動の推進」

### a) 基本方針

太田市教育委員会は、小・中学校、養護学校、商業高等学校において環境教育を推進し、環境を大切に、よりよい環境づくりや環境の保全を考えた実践のできる子どもを育成します。

### b) 学校 ISO14001 の主な活動(3つの柱)

#### 1) 学校校舎内での日常生活における環境活動(「エコ活動」)

学校校舎内での日常生活や事務などにおいて、電気、水道、紙、燃料(灯油)、ごみの排出などをそれぞれ年間1%以上、5年間で5%以上の削減を目指して活動に取り組んでいます。

#### 2) 授業における環境教育(「環境教育」)

各教科などの学習を通じて、人間と環境のかかわり、環境保全の重要性などについての児童・生徒の理解と認識を深めさせるようにしています。そして、児童・生徒一人一人が環境に配慮した行動がとれるよう指導計画、指導内容、指導方法などを絶えず見直し、充実させています。

#### 3) 学校舎の環境設備における環境配慮(「施設・設備」)

学校舎において、環境に大きく影響を与える可能性がある設備や物質の稼働に対して、適正な管理事項を定め、環境汚染(土壌、大気、シックスクールなど)を未然に防いでいます。

### c) 認証取得の経過

平成18年度内において、合併した旧3町の園を中心に新たに12校が認証取得予定となっており、平成19年度から現在の太田市全校(小・中学校、養護学校、商業高等学校)が認証校となります。

表 4-1-2 認証取得の経過

取得年度	取得年月日	取得学校数				
		小学校	中学校	養護学校	高等学校	合計
平成14年度	H15.3.28	3	—	—	—	3
平成15年度	H16.3.28	3	2	—	—	5
平成16年度	H17.3.4	7	4	—	—	11
平成17年度	H18.3.4	6	5	1	1	13
平成18年度	H19.3(予定)	7	5	—	—	12
合計		26	16	1	1	44

資料：学校指導課

### d) 活動評価

歯磨きの際にコップに水を汲んでおいたり、手洗いの際にまめに水を止めたりするなど、日常のエコ活動の取組みを通じて、資源を大切にしようという子どもたちの意識が高まっています。

表 4-1-3 エコ活動の成果(平成17年度)

	電力	用紙	水道	燃料	ごみ
実施値合計(19校)	99.5%	90.2%	88.6%	99.3%	70.7%
全体削減率(%)	-0.5%	-9.8%	-11.4%	-0.7%	-29.3%

資料：学校指導課

### 3) 「こどもエコクラブの拡大」

#### ① こどもエコクラブの拡大

##### こどもエコクラブ憲章

- 1 私たちは、生命を生み、育てくれる『水と緑の惑星・地球』を愛し、未来に引き継ぎます。
- 2 私たちは、自分たちの暮らしや身のまわりの環境に関心を持ち、地球とともに生きていくための努力を続けます。
- 3 私たちは、世界中のなかまと、手をたずさえて、地球を守るために活動を続けます。

私たちは、夢を忘れずに、夢を追い続けます。

##### 「こどもエコクラブ」とは

「こどもエコクラブ」は、全国組織の環境活動クラブとして、平成8年(1996年)に発足しました。

最低2人以上の仲間とおとなのサポーターでクラブをつくって登録し、環境活動を行うものです。

例えば、ポイ捨て防止の看板をつくり、川の水の汚れを調べたり、いろいろな活動をしています。

登録は市役所や群馬県環境サポートセンターが窓口になっています。



##### a) 現在の登録数

平成16年度は、全国で約4,200クラブに83,000人、群馬県で70クラブ2,106人、太田市では5クラブに37名の小中学生が登録・活動しました。

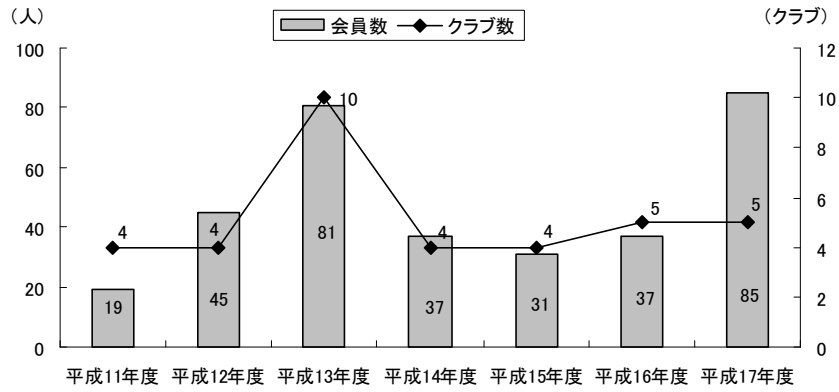
新市になった平成17年度では、5クラブ、85名が登録・活動をしています。

表4-2-1 太田市内の登録状況(平成17年度)

	クラブ名	会員数(人)
1	ジャスコ太田店チアークラブ	14
2	宝泉週学校いずみ学級	6
3	ミモザキッズエコクラブ	6
4	尾島東エコクラブ	42
5	太養エコ丸クラブ	17
合計	5クラブ	85人

資料：群馬県環境サポートセンターH・P

b) 会員数及び活動クラブ数の推移(太田市)



資料：群馬県環境サポートセンターH.P.

図 4-2-1 活動クラブ数及び会員数の推移

※ 平成 16 年度までは、旧太田市の実績、平成 17 年度からは新市の実績です。

c) 目標の設定

平成 16 年(2004 年)10 月には、「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律」が完全施行され、環境教育の一層の推進が図られることとなりました。

太田市においても、国のこれらの施策と連動しながら、この「こどもエコクラブ」においても、参加の呼びかけ、登録受付、ニュース配布など、各クラブが地域に根ざした活動をスムーズに行えるよう支援し、拡大を図っていきます。